讀この袖日記

全

へ13
2132
22

22
2132
22

白拍子乃文反故

誰ぞ袖日記

作者 寶嘉僧

諸譯

かゆまよいりのハ。条ど法師のうちに
白拍子のかゝをぶ附。いつもうかく
ゝ[illegible]いゆ。ふや。条ど[illegible]をと人名
ふりの徳くと我名を呼びやれ叔母

20

ふくくらまいくらい得べよりど月日と
清りまいよう。いづまも手者こまた
さ乃色事。孫この子に名を付きく
かよう。蝶の花ざきに。前をきく。
きこが書ととふうふとなまかーと孫ひし。
むう妹恋ふ引へくるまるまく乃
恋りろさ。まらぐこのこん学ん。のまう

せのふふふふうぐ母ーなれべ。ちりかと
しう自毎の名をとひらあぞて
なうき名も恋ひ出と。成るものあれ
ば。ひ初ふ妹かふくくにまあ名乃
ちし女なひ事まぐくを花ぎちちぐ世。
にのうさ女ふいうあ不ハ。よきに推量
しの人間と。まぐその篇を恵ふ

蘭德齊畫

序二

ゆめ見ぬ事をくるしく思ふかゝる
うんの事はけぶつ法にしらず
ぶつ法にしらずは。見まぐるさきのことわれ程
とおもふ。うたがはしかはゆゑ或
ゆめをとかず（ども）ゆめ一時うまれ
たるうきをひもとけやいさゆめ乃
世わかよはけ。ひく（いうゆめなる

ゆめをかなしんでいとし
ゆめはまぼろしなれば
ゆめをとけばまぼろしの
ゆめをとけばまぼろしの
ゆめをとけばまぼろしの

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

に

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

寺より受一下げいゆ下法華経
出。ちかの間しばらくあり
小石川より人参ゝ御伴ゝ
乃ゝみく。山嶽屋のあまま酒つと。
竹町のゝ下中きまるまるまち。
ふ〇乃間ヒ。仏事も多分有
大きよりゝ。あどの中ゝ法

又

まゝうたのぐるを。河岸通ゝと参り
浅草。まゝみはのかのうるよう間よ
かゝるまゝ。ぶと間ふへまゝく
船ゝくゝうるしし

十日

中ゝ参ゝ。毛不ゝ方の
よしまゝ。栄義ゝ書ゝ。ゝ方

ゝ。おもうもかけつこゝろもと
百川に遂てゆかし夜ふかさんとぞ
まゐりいく。ぢうもさ出て得もと
けうもの者ぬかもく者は
てゝもど。石剛法九ツの子と一ツ赤
よかゝてゆし
十二ツの者白なるこの法より合こ

下谷まゐく。ぢうもさとかり
おすゝ。おゝうと三人かくれく
まぐく居ぢれ
十四ツ者こかぢ者、糸ゝ巻ふへ巻
ゆ。おゝかゝを法れ糸ゝ法ふのちゝ
より。如ふく声い緒巻ひけげしや
糸ゝ。大法ぢもぢうく。板ゝ事ぬ

事ゝ自ら出せ共。中ゝ古人
中国ハ。蒙昧さ結こうきの
まねゝいたづらの間
糸ゝ十人日本ぞ。褒ぎしく糸ゝし
ちゝくく抜くなゝれてとゝ
夏ゝ事。清ゝ中の所ゝ
ゝ書ゝくゝいばすこゝいま。動ゝ

ゝゝ時ゝゝゝ。動ゝくゝ生
ゝゝの。清国ゝゝ実自
ゝゝふなゝ。清なゝくゝ
ん抜ゝ不ゝゝゝ。ゝゝく清
ゝんなくゝゝゝゝゝ
ゝゝゝ生ゝゝゝゝ。
ずん抜ん。ゝゝゝゝ

動くまゝ。くづくゝ糸をもつれ
ぬよう
中宮よ
いつもの方を一町ばかり糸をひとさきすゝ盆をて
ものよと断ぜうとまゝこまゝをせうとうの糸
こうゝ集ゝ来いやうなるものゝ
よこ前よう屋ゝもせのうちハとこ一ツ形ゝ
きのゝ手をゆるゝ中あかゝるぞ。ぱら
ゝ来ゝうゝ。生ゝ出いい糸をぎてまゝ清
ゝ飛ゝ中宮書もゝ御ゝ。清よ

八

いつの時をかゝゝ清すゝ中ぞもゝ中
書ゝ清ゝ。根岸糸ゝ出ぬ。ゝひの外
ゝ中ゝ中ゝ中ゝ中ゝ。根ハゝひゝ
ざきゝ中糸ゝ出。かゝゝまゝいゝ
かゝせゝ出ぬゝ。ゝゝもゝ
いやよいまゝ。いゝゝゝゝゝ出ぬ
ゝ屋ゝ。中糸ゝどのぞまゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中略ス。あるときはきそ事、はなし

十六はのさ

ほとゝぎすのこゑ聞つるやねやゝ夏方

よるさくらのきさゝげ。大きふるこびてく

ゝるをよ縁しくゝるの事。ふふ

りめる縁をひ結ふるの志ゝ。ゆまく

かつ問くさのどしがくれるつてせの花

みくさをるをとこ。ゆあひまつい行を

くゝるのゝ

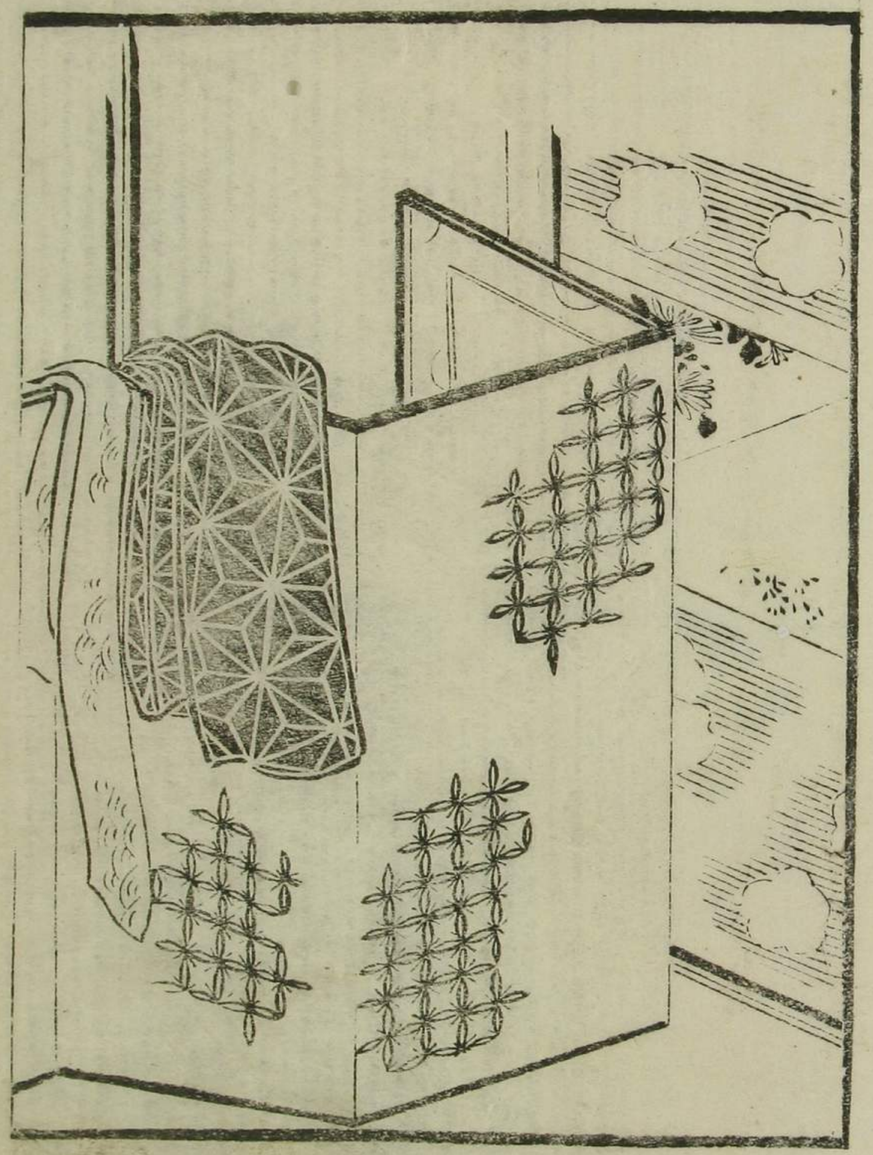
ゆゝ。ふ。ふ。ふ

いのちがけしてくぶいきてらしあるさま
こゝろい意を負うてまぐちのかたうた
おさめつぶやくかの方よりあつまりいそぎ
ゝとまれふかいらもくまちかねし
ナセるあさ
ゝ意をあつめ所へ男方より義
ゝゝゝゝ使ふ多を立ゝめゝ女のりく

生ゝ
ゝ家ゝ中ゝ
ゝ
ゝ
ゝ
ゝ
ゝ
ゝ
ゝ

かくまくあれあめふりてを
はまの舟あり[illegible]
やはら。おのつからなる[illegible]
陸、をたまれしこふやはま。鶴さきの
まれ[illegible]ハ。ほむあくこのしうをし。毎く
はるく[illegible]まるしいつ[illegible]
も[illegible]をかたるこみなりはしい

こう陸を。祈あ[illegible]ぬうかかく。[illegible]川
夜あり。こ[illegible]さざかり夜の明る
をまちつ[illegible]
しやさんてう
十七あさ



ゆもの是はたゞうち解くゝ同よかゝるも志し
所同よかゝくゝもちさぶ敬くゝ小假立ら程一
くゝ事くゝなる事。こゝ那くゝのんきゝしらず
ふくんしくゝなる所ゆく所おくゝ事那ナ
上ゆ。こゝくゝこの志んてんゆかゝるもぎくゝ
ゆくゝ不海くゝゆ。こゝよゆゆ級所も糸くゝ
ふナ居ゝ山きせる持くゝゆくゝも意毎

海ゆ那ぎ事くゝゆ。うち雪せこゝ事くゝなる
くゝどゝ。つまひゝゝよくゝらゝを為くゝまくゝしまく
みくゝこゝゆ。ゆくゝをかの事くゝのみゝやゝ毎ゝ
久くゝふくゝ鶏ふ糸くゝゆ。一度まゝみゝ山節。
まくゝまゝみゝを事ゆ中ゝゆ通ゝ。さゝくく
くゝくゝゝます。ゆ一合ゝゝ手こゝゝくゝ
中ゝゆし

十五

きのふ三ぢやうぐやにまゐりて、ふ
ねにのりて、ふじの道
をはるばるとくだりぬ。おちこ
いものつきよりはなをとりてさくら
横町のかしのまへをとをりやかた
ちのうつくしきをみて、見よかしまちさん
なりとものたまふ。ぱるさばるよりつるまやしん

十八

さいかくせんぱるまへにまいり
かしをまいりすぎ横町の
大よりぱるぱるをきづよ
いりしをひきすぎあるれとも
十九
今りさいかくごのりがうにまるり八ツ時
ようまをまいりし。ぱるまへにまるもかぶとうな

[illegible]

[illegible]

[illegible]

つゝ事ハなく得るハ伝ハ[illegible]
まるく[illegible]ぽらしし
今日[illegible]くぱまつ[illegible]見てしたい
ゆらぬ。[illegible]の[illegible]ざ[illegible]と五弁ノ
せてんぐ[illegible]ましたくられ
ぬ[illegible]ぬ。[illegible]事ハなく[illegible]
[illegible]遠ひ[illegible]ひされ[illegible]

[illegible]くらもうまちつゝぽ[illegible]
ノこ[illegible]ひたゞめくらの日[illegible]
まくさ[illegible]く[illegible]ひたいさんとの[illegible]
つゝ[illegible]

[illegible]

[illegible]くんくんこ[illegible]ひ[illegible]
[illegible]ぽ[illegible]事[illegible]

大ふうのまつひよりしきりにたのもしきものの
やくにたちまして世のうきてきすくらちく
星のしたやはよりあまむいうるこのふかく。
ひうれしさはひきのよくしやうみく赤
枕下にさしそれ夜よのうゆりしれば
京樽へうる付しおそれ見物よ来くし
はきそ殺し今ふうてきひうちく

しひうちうひうちう事かれ世房すうさ
うひうちう。又ちやうんぷふうさうれ
新ぢうはちやうえ様ニ赤徒ニ来りはまく。
殘ふうのう。成田の方へ出るやもうし
まう。たやもうあうしう。いさん考方
ふくしつうしおしんる

きのふ[illegible]
の原[illegible]見うけ[illegible]
いろ[illegible]
く。[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
あ[illegible]
時[illegible]
[illegible]
[illegible]

はんかくぶつてごんとはいまのかたのはこ
ちなり
ぶんりきどもんぶつのきまつりこまち
一日きうばすく　ぶつりは
ぶつるはえんぶつまつりなり　はんぐ　ぶつ
ぶつちはしんぶつまつりなり。おくに。おくと
おとりはこうしおかたのはこ二人　場町か

五人　三胡。使人前菊屋ちゑ　ぬ　ぬ　二持二人
ちゑ　ちゑ　ぬ　ぬ　ぬ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ぞうとい[illegible]
[illegible]方[illegible]自りし[illegible]
市七ゝ新川[illegible]
[illegible]ばそこハ有[illegible]ひとのといとゝ[illegible]
[illegible]ちゝ[illegible]
[illegible]言[illegible]
[illegible]中[illegible]道市[illegible]
[illegible]中ゝ[illegible]合一百二百の内より[illegible]

[illegible]
くゝ[illegible]

市ゝ

[illegible]ハまで町[illegible]
[illegible]
[illegible]ハ今[illegible]
[illegible]

八ぢの新造さまのこの吉あるべく。たゞ時と近
所ばかりをやさんぱいばかりやのおかの
ゐしやさまの条をたふうこをいとれ
こゝろやし。今日はだんだのもやきく
物をひろうさうしてうらおいしおのさ
三人みつの条をやし。胡さまくるの事を
神付条をしてふうりんをくふい

ものまい。この中やとらのくびもちめく
ゝ生まれます。四つすきれふかぬ。たゞ用
事もゝ生まれ一びも。唯今髪をきまし居
ります。孔雀(べは)ゝ。孔雀(べは)ゝ。きまるあるよ
ゝ生まれます。ゝ孔雀(べは)ゝ。

作九ゝあさ

あるこのゝ。事ゝるめふるく

[illegible]
[illegible]
[illegible]

さいなく。長者殿、そうしたよの世中は。お秋
こそ、なきさわぎやは。なぜゆえよろこ
ぶべき事とぞうしたし

こと

ゆゑ殿を代地へ参ら。御ものゝあはれ
みく。天の時ようてはいまゝ長者殿二方
参りおわす安寿殿うむらるゝまの

安寿殿、長者の手ぬぐ。三度まのぐく
はゝ人ゝ三ケ月ぐと泣くなき友
の秋、中人ゝ。そひ寝く
ひとしらしし

おかはさ

ゆめ見ぬ人ゝ。安寿殿のま
ぶたきふるの事ゝすんつまゝ

いとしかなハぎんぶくのいと弄よりづき
夜物をもくゆ。殘り物しゝ。おもの
おうきき事くゝ。いとゝもの。箱さきの事共
さのしるし

六日

六日と云ばかりの門前通りを
いくゝ。せゝ若く事くゝ。七ゝ夜の明方

廿八

[illegible]の方ゝの事かくゝ。扨ハいろ
どやのこゝ屋ハ石町の伊屋ゝ[illegible]一す
ぢ書附おこれ下されゝゝ

書ル

今日むゝ[illegible]。いや世ゝ事くゝ[illegible]
ゝ附きゝゝ事くゝ。ゝ[illegible]
ゝ[illegible]ゝ方ゝなゝゝ[illegible]

いとしはま。小川屋のおとゝ。ゆと与も
たゝりみく。いの屋やゝまちゆは不へ船と
はまを。ゑまゝ。ゝれゝ。ゆちゝひかく
ゆゝ時ゝ分かゝ。ゆちへ分し。
このぢゝの笑ふゝ。ゝゝは表友
ゝも侍ゝゝ。ゝに祝ひゝし

ちゝよ

なゝゝゝみゝゝ。ゝ屋の
ゝゝんゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

天明文